

2024 年 7 月 10 日 第 1 版

研究協力のお願い

この研究は、大阪医科薬科大学 研究倫理委員会にて審査され、研究機関の長の許可を受けたくうえで実施しております。ご理解・ご協力のほど、よろしくお願い致します。

大阪医科薬科大学 内科学Ⅲ教室

記

研究の名称	院外心停止症例に対するエピネフリン投与で発生する搬送時間遅延と予後の関連の検討
対象	2005 年 1 月 1 日から 2023 年 1 月 31 日までの期間に、心停止のため救急搬送された患者さんについて、総務省消防庁が保有する All Japan Utstein Registry Data に登録されている約 200 万症例の情報を研究に利用します。
研究期間	研究実施許可日 ~ 2029 年 3 月 31 日
試料・情報の利用 目的及び利用方法	利用目的：心停止患者さんに対するエピネフリン投与の有無や投与時間、および心停止発症から病院搬送までの時間に関するデータをもとに、予後改善の方法を検討します。 利用方法：患者さんの診療情報を抽出し解析を行います。抽出した診療情報は、加工して個人を特定できないように対処したうえで取り扱います。研究結果は学会や学術誌で発表される予定です。 利用又は提供の開始予定日：研究実施許可日
利用し、又は提供する 試料・情報の項目	試料：なし 情報：年齢、性別、心停止発生時刻、1 か月後生存の有無、1 か月後脳機能等

<p>利益相反について</p>	<p>本学は、臨床研究を含む自らの研究成果について積極的に地域社会へ還元することで、社会から求められる研究拠点を目指しております。一方で、研究に関連して研究者が企業から経済的利益を得ている場合には、研究の成果が歪められる、または歪められているとの疑念を抱かれる可能性が出てきます。このような利益相反の状態を適切に管理し、研究の透明性、信頼性および専門性を確保していることを社会に適切に説明するため、この研究は、本学の利益相反マネジメント規程に則して、実施されております。</p> <p>当該マネジメントの結果、本研究に関して開示する事実がない旨をお伝えします。</p>
<p>研究者名</p> <p>【研究責任（代表）者】</p> <p>大阪医科薬科大学 内科学Ⅲ 助教（准） 津田 浩佑</p>	
<p>研究内容に対する問い合わせについて</p> <p>本研究内容に対する問い合わせを希望される場合は、下記の連絡先までお願いいたします。</p>	
<p>問い合わせ窓口</p> <p>〒569-8686 大阪府高槻市大学町2番7号</p> <p>大阪医科薬科大学 内科学Ⅲ教室</p> <p>担当者 津田 浩佑</p> <p>連絡先 072-683-1221（代） 内線 54231</p>	
<p>試料・情報の提供を行う機関</p> <p>提供責任者：日本循環器学会蘇生科学検討会 会長 池田 隆徳</p> <p>研究機関及び研究機関の長：小林 欣夫</p>	